

緑かがやき 笑顔あふれる ポロシリの学校

学校教育目標：ふるさとを愛し、夢を拓く広野の子

学校づくりのテーマ（重点目標）：共創～ふるさとと共に、学び挑み、夢を創る～

広野

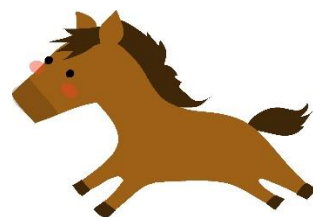
Obihiro City Hirono Elementary School

帯広市立広野小学校

R8. 1. 13 No. 18

校長 森田 泰成

3学期がはじまりました！



保護者の皆様、地域の皆様、改めまして、あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、冬休みが終わり、校舎に子どもたちの元気な声と笑顔が戻ってきました。令和7年度の締めくくりとなる3学期のスタートです。

今学期の登校日はわずか49日間。6年生にとっては小学校生活の総仕上げ、2年生から5年生にとっては次の学年への大事なステップアップの期間となります。昔から「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われるように、あっという間に過ぎ去ってしまう時期でもあります。

この短い49日間をただ過ごすのではなく、一日一日を大切に積み重ねてほしいと願っています。子どもたち全員が「これができるようになった！」「次はこれを頑張りたい！」という自信を深め、一人一人が自分の成長を実感できる充実した学期にしていけるよう、また、笑顔で修了式・卒業式を迎えられるよう、教職員一同全力でサポートしてまいります。

今学期も、本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

<始業式では…> ※「校長先生の話」の中での様子です

1 挨拶にびっくり！

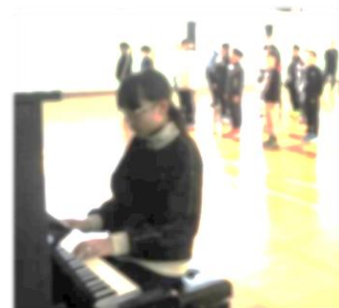
私からの挨拶に対して、「おはようございます！」と、元気な挨拶が返ってきました。とてもうれしくなりました。

2 冬休みの楽しい思い出発表

■■■さん、■■■さん、■■■さんが、自ら進んで発表しました。時間の都合上、全員に話してもらうことはできませんでしたが、どの子もきっと素敵な冬休みを過ごしたことと思います。

3 3学期はどんな学期？

今の学年の「まとめ」と、次の学年へ進むための「準備」をする大切な学期であることを伝えました。



4 笑顔の輪を広げよう

これまで子どもたちは、学習に一生懸命取り組み、友達と協力し、様々なことに果敢に挑戦して、たくさんの笑顔を見せてくれました。今学期は、自分だけではなく「周りの人を笑顔にする」ことにも挑戦してみようと呼びかけました。「大丈夫？」などの温かい言葉掛けや気持ちのよい挨拶、友達や学級、学校のために何ができるか考えて行動することを大切にしていきます。

5 一日一日を大切に

今学期の登校日が49日間であることを伝えました。6年生には下級生のお手本として、最後まで憧れの姿を見せてほしいこと、2年生から5年生には、次の学年への準備をしっかりとしてほしいことを話しました。

6 3学期に頑張りたいこと

■■■さん、■■■さん、■■■さん、■■■さん、■■■さん、■■■さんが、学年を代表して発表しました。それぞれの目標に向かう「やる気」が、言葉の端々からしっかりと伝わってくる素晴らしい発表でした。

「冬休みの思い出発表」の様子



「3学期に頑張りたいこと」の発表の様子



児童会代表の話の様子



6年生としての自覚が伝わってくる、力強く堂々としたスピーチでした。

プレイバック～2学期終業式

■■■さんが校歌のピアノ伴奏をし、■■■さんと羽■■■さん、■■■さんが冬休みに楽しみにしていることを発表しました。また、■■■さんが児童会代表として話しをしました。

